

2016

春季

合同学会

JSVAS / JSVC / JSVI

第92回
日本獣医麻醉外科学会

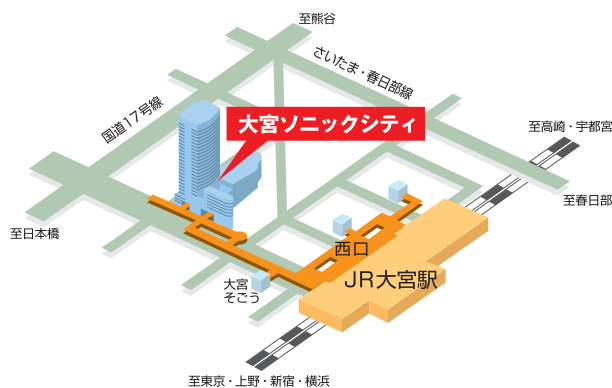
第104回
日本獣医循環器学会

第59回
日本獣医画像診断学会

6/17(金)・18(土)・19(日)

会場 大宮ソニックシティ

<http://www.sonic-city.or.jp>

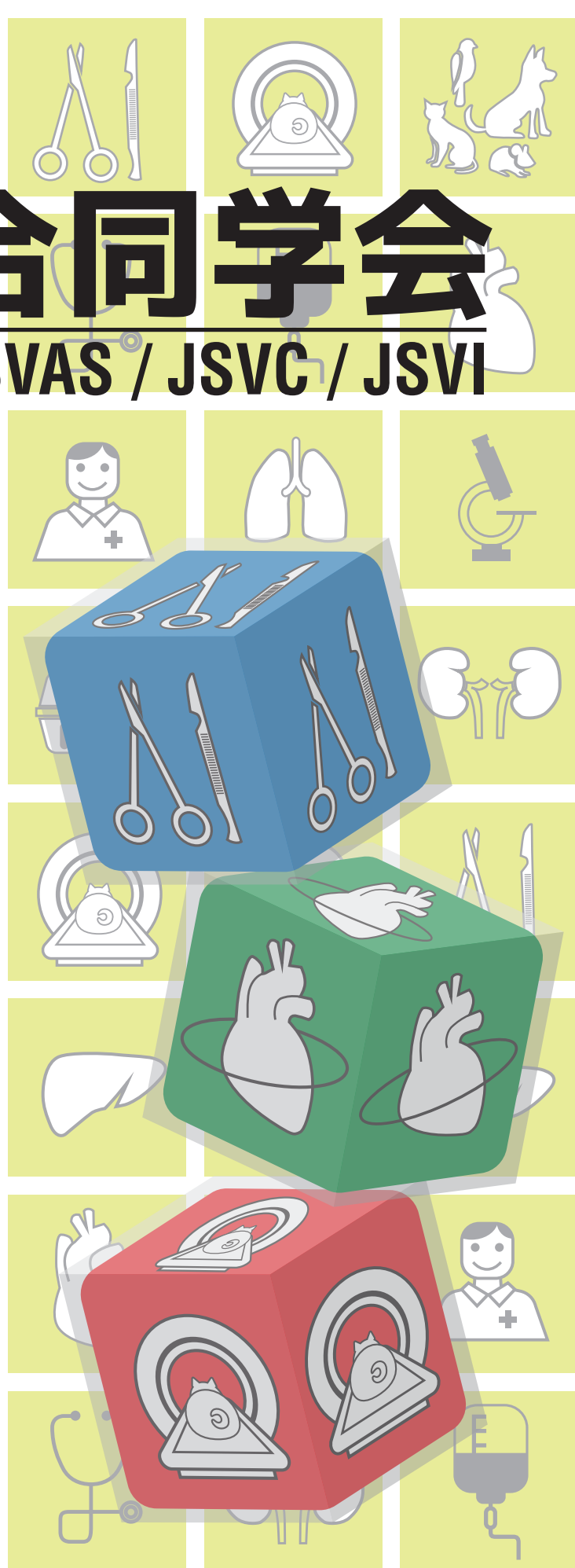


第92回 日本獣医麻醉外科学会大会長
原 康 (日本獣医生命科学大学)

第104回 日本獣医循環器学会大会長
竹村直行 (日本獣医生命科学大学)

第59回 日本獣医画像診断学会大会長
藤田道郎 (日本獣医生命科学大学)

後援 公益社団法人 埼玉県獣医師会



学会連絡先

神野信夫 日本獣医生命科学大学
獣医学科獣医臨床学部門治療学分野II獣医外科学研究室
〒180-8602 東京都武蔵野市境南町1-7-1
TEL: 0422-31-4151 (内) 3443 E-mail: nvluvetsurg@nvl.u.ac.jp

事務連絡先: 演題登録、事前登録などのお問い合わせ

(株)タスプ
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-9-19
TEL: 03-5970-3990 (代) FAX: 03-5970-3997 E-mail: info@tasp.co.jp

演題募集

■日本獣医麻酔外科学会へ一般演題を登録される場合は下記事項に注意してください

1. 一般講演には「症例報告」と「研究報告」があります。
2. 日本獣医麻酔外科学会・一般演題では、アワード審査希望演題の中から優秀演題に対してアワードを授与します。なお、アワードは獣医外科学または獣医麻酔学の発展に貢献する内容におくられます。
3. 過去に他の学会で口頭あるいはポスター発表している演題は受け付けません。
4. 実験動物あるいは生体材料(血液、細胞など)を使用した研究については、所属機関の審査を受け承認されており、科学的であることは勿論なこと、実験動物を使用している場合は、動物福祉の観点からも適切に遂行されていること。
5. 症例に対して「新規の治療法を適用した検討」もしくは「国内未承認の医薬品や医療器材を使用した検討」では、飼い主の許可、および病院長の承諾が得られていること。
 - 「症例報告」と「研究報告」:「症例報告」とは「5例未満の臨床症例をまとめたものであり、新規性あるいは希少性があるもの」が該当します。一方、「研究報告」とは「研究の結論を導くために統計学的解析が行われているもの」を意味し、これには、「5例以上の臨床症例を対象として行われた回顧的研究、あるいは前向きに検討した臨床研究」をして「実験動物を使用した実験研究」などが含まれます。
 - 本文の書き方:「症例報告」では【はじめに】、【症例】、【臨床経過】、そして【考察】、「研究報告」では【はじめに】、【材料(あるいは症例)と方法】、【成績】、【考察】、そして【結論】の順に書いてください。

■日本獣医循環器学会にて一般演題の発表及び症例検討会の症例発表を希望される先生へ

日本獣医循環器学会の一般演題および症例検討会につきまして、演題の採否および発表日時は大会長にご一任下さい。結果は学会ホームページ(<http://www.jsvc.jp/>)に掲載致します。

※症例検討会で症例発表を希望する方は、竹村直行大会長宛メール (ntakemura@nvl.u.ac.jp) で直接連絡をして下さい。

演題登録

▶ <https://www.goudougakkai.com/entry-subject.16h.html>

上記にアクセスして演題登録フォームに沿って記入の上、送信してください。各学会ホームページからもアクセスできます。

抄録作成要領

- 1: Microsoft Wordで作成してください。
- 2: A4横書きで1ページのみ、字数は全体で1500字以内としてください。
- 3: 最上段に演題の「タイトル」、「名前(所属)」、そして「本文」の間にそれぞれ1行空けてください。なお、発表者氏名の前に「○」を付けてください。

応募締切

▶ 応募締切: 2016年4月23日(土)

プレゼンテーション用データの事前提出は予定していません。学会開催時に御自身のノートパソコン、あるいはデータ(USBメモリ)をお持ちいただく予定です。詳細は発表者宛に後日ご連絡します。

若手獣医師による若手獣医師のための Basic セミナー

日本獣医麻酔外科学会では、若手獣医師による演題を募集します。このセミナーは、専門的知識や技術の取得を目指している若手獣医師に教育講演の機会を設けることを目的としています。是非とも積極的に応募してください。1演題は45分、合計4演題を募集します。

- 応募要領**
- ・ Microsoft Wordで作成の上、A4横書きで3ページまで、字数は全体で4500字以内としてください。
 - ・ 抄録は「タイトル」、「名前(所属)」、「本文」の順で構成してください。
 - ・ 演題名は御自身でお考えください。

応募締切 2016年4月23日(土) **応募先** endai@goudougakkai.com

- 日本獣医麻酔外科学会では、学生などの学会発表に最低限の旅費を支援しています。詳しくはホームページをご覧ください ●

参加費

	会員・後援獣医師会員	非会員	学生・大学研修医 当日登録のみ・要学生証提示
事前登録	10,000円	14,000円	
当日登録	12,000円	16,000円	2,000円
情報交換会	5,000円		

■事前登録振込先

ゆうちょ銀行 口座番号: 00130-3-639016

口座名: 2016年春季合同学会

※郵便振替払込取扱票にて、2016年5月31日(火)までにお払い込み下さい。払い込みの確認で事前登録とさせていただきます。当日不参加の場合のご返金はできませんのでご了承ください。

■日本獣医麻酔外科学会

特別企画シンポジウム

①「前十字靭帯断裂の治療を再考する」

- 座長：陰山敏昭(名古屋動物医療センター) 桂 太郎(カツラ犬猫病院)
1. 前十字靭帯のバイオメカニクス：藤江裕道(首都大)
 2. 人医学における靭帯再建：前 達雄(阪大)
 3. 小動物医療における靭帯再建：藤田幸弘(麻布大)

②「甲状腺腫瘍・徹底攻略」

- 座長：藤田道郎(日獣大) 細谷謙次(北大)
1. 病態生理：森 昭博(日獣大)
 2. 放射線療法：澤田治美(日獣大)
 3. 外科療法：皆上大吾(日獣大)

③「ここまで来た小動物の脳外科手術」

- 座長：原 康(日獣大) 長谷川大輔(日獣大)
1. 非腫瘍性疾患(Overview)：宇根 智(ネオベッツVRセンター)
 2. 非腫瘍性疾患(臨床例)：柄本浩一(えのもと動物病院)
 3. 腫瘍性疾患(Overview)：北川勝人(日大)
 4. 腫瘍性疾患(臨床例)：井尻篤木(アツキ動物医療センター)

基調講演

「人医学領域の再建外科最前線」

- ① 胆管・膵管の再建外科：吉田 寛(日本医科大)
- 座長：浅野和之(日大) 鳥巢至道(宮崎大)
- ② 脊椎の再建外科：村上英樹(金沢大)
- 座長：相川 武(相川動物医療センター) 原田恭治(日獣大)

【整形外科】

教育講演

- ① 脱臼：林 慶(コーネル大)
- ② 骨折治療機転：越智広樹(東京医科歯科大)

リフレッシュコース

- ① 変性性脊椎症：金園晨一(埼玉動物医療センター)
- ② 金属インプラントの材料特性：本阿彌宗紀(東大)

シンポジウム

「犬の肩関節疾患に関する基礎知識と最新知見」

- 座長：山口 力(ファール動物医療センター) 枝村一弥(日大)
1. Overview：枝村一弥(日大)
 2. 離断性骨軟骨炎：藤木 誠(鹿大)
 3. 上腕二頭筋腱鞘滑膜炎：小川純也(小川犬猫病院)
 4. 肩関節不安定症：森 淳和(DVMsどうぶつ医療センター)
 5. 回旋筋腱板の疾患：林 慶(コーネル大)

パネルディスカッション

「脊髄腫瘍」

- 座長：相川 武(相川動物医療センター) 原田恭治(日獣大)
1. Overview：原田恭治(日獣大)
 2. 上野博史(酪農大)
 3. 松永 悟(JARMeC)
 4. 北川勝人(日大)
 5. 谷 健二(山口大)

■日本獣医循環器学会

シンポジウム

「聴診器生誕200年」

- 座長：竹村直行(日獣大)
1. 総論：若尾義人(麻布大)
 2. 心音の聴診：青木卓磨(麻布大)
 3. 肺音の聴診：城下幸仁(相模が丘動物病院)

教育講演

- ① 症例の口頭発表の仕方(仮題)：石田卓夫(赤坂動物病院)
- 座長：福島隆治(農工大)
- ② 症例の論文発表の仕方(仮題)：堀 泰智(酪農学園大)
- 座長：町田 登(農工大)
- ③ 肺のリンパ系と肺水腫(仮題)：水野理介(つくば国際大)
- 座長：藤井洋子(麻布大)

■日本獣医画像診断学会

教育講演

- ① X線検査の撮影技術について：夏堀雅宏(北里大学)
- 座長：宮原和郎(帯畜大)
- ② 「救急症例に対する超音波検査の活用」
- 座長：前田貞俊(岐阜大)
1. 腹部FAST検査～ショック症例～：中村篤史(夜間救急動物医療センター)
 2. 胸部FAST検査～呼吸困難症例～：宮 直人(夜間救急動物医療センター、日獣大)

【軟部組織外科】

教育講演

- ① 副腎の外科：市川美佳(JARMeC)
- ② 性腺の腫瘍：岩井聡美(北里大)

リフレッシュコース

- ① 肝臓外科の基本：小出和欣(井笠動物医療センター)
- ② 唾液腺の外科：奥田綾子(Vettec Dentistry)

シンポジウム

「難治性外耳炎に挑む」

- 座長：大橋文人(大阪府大) 藤澤 剛(酪農大)
1. 伊從慶太(株式会社VDT)
 2. 白井玲子(白井犬猫病院)
 3. 青木 忍(Vet's office S・AOKI)

パネルディスカッション

「消化管の外科」

- 座長：渡邊俊文(麻布大) 杉崎勝樹(まさき動物病院)
1. 中川貴之(東大)
 2. 宇根 智(ネオベッツVRセンター)
 3. 鳥巢至道(宮崎大)

【麻酔疼痛管理】

教育講演

- ① 呼吸管理：山谷吉樹(日大)
- ② 循環モニター：柴田早苗(岐阜大)

リフレッシュコース

- ① 鎮静と不動化：神田鉄平(倉敷芸術科学大)
- ② 疼痛管理：手島健次(日大)

シンポジウム

「ICU管理の実情」

- 座長：岡野昇三(北里大) 山谷吉樹(日大)
1. 敗血症やSIRS：集中治療管理が必要な症例の概要：西村亮平(東大)
 2. 札幌夜間における症例の概要：川瀬広大(札幌夜間動物病院)
 3. 東京大学におけるICU管理：鎌田正利(東大)

パネルディスカッション

「麻酔関連偶発症」

- 座長：山下和人(酪農大) 井芹俊恵(山口大)
1. 麻酔疼痛管理専門委員会でまとめたデータ(2010年のもの)：伊丹貴晴(北大)
 2. 一次診療施設におけるデータ：東条吉晃(東条動物病院)
 3. 二次診療施設におけるデータ：飯塚智也(東大)
 4. データ収集システムの構築と公開：佐野忠士(酪農大)

認定医講習会

- 講座1・2「発生学・解剖学・心奇形1および2」：今村伸一郎(ヤマザキ学園大)
- 講座6・7「先天性心疾患の基礎3および4」：松本浩毅(日獣大)
- 講座12「腎臓における循環調節」：勝田新一郎(福島県立医科大)
- 講座22「心筋細胞内シグナル伝達」：折戸謙介(麻布大)
- 講座42「心臓腫瘍・心膜疾患」：小山秀一(日獣大)

症例検討会

- コーディネーター：藤井洋子(麻布大) 竹村直行(日獣大)

シンポジウム

「中枢神経疾患におけるMRIの最新撮像技術」

- 座長：長谷川大輔(日獣大)
1. ヒトの脳MRI最新技術：鈴木雄治(新潟大 脳研究所 統合脳機能センター)
 2. 脊髄のDTI：小西祐子(宮崎大)
 3. 脳腫瘍のDiffusion MRI：和田昌絵(日獣大)
 4. 犬の脳MRS：小野かおり(日大)
 5. 犬のfMRI：長久保 大(東大)

検定講習会

- 3講座(内容未定)

検定試験

日本獣医麻酔外科学会

サテライトセミナー

- 6/16 (木) ① 9:30 ~ 17:00 (第1会場)
6/17 (金) ② 9:30 ~ 17:00 (第1会場)
③ 9:30 ~ 17:00 (第1会場)
④ 9:30 ~ 17:00 (第2会場)
⑤ 9:30 ~ 17:00 (第2会場)

2016. 6/17 金

Table with 11 columns (第1会場 to 第11会場) and 10 rows (8:00 to 19:00) showing event schedules for June 17th.

2016. 6/18 土

■ 展示会場 第1展示場《B1F》12:00~18:00

Main event schedule table for June 18th with 9 columns (第1会場 to 第9会場) and 19 rows (8:00 to 20:00).

2016. 6/19 日

■ 展示会場 第1展示場《B1F》9:00~16:00

Main event schedule table for June 19th with 9 columns (第1会場 to 第9会場) and 19 rows (8:00 to 17:00).